



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年2月7日

上場会社名 高田機工株式会社
 コード番号 5923 URL <http://www.takadakiko.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6649-5100

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	13,203	△5.6	639	△8.4	733	△9.5	656	25.3
2019年3月期第3四半期	13,980	15.4	698	△14.0	810	△12.0	523	△33.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	297.80	—
2019年3月期第3四半期	237.72	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	26,647	18,287	68.6
2019年3月期	25,928	18,030	69.5

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 18,287百万円 2019年3月期 18,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2020年3月期	—	40.00	—		
2020年3月期(予想)				50.00	90.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△8.1	750	△20.4	850	△19.2	730	△16.6	331.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	2,237,586 株	2019年3月期	2,237,586 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2020年3月期3Q	34,713 株	2019年3月期	34,492 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	2,203,002 株	2019年3月期3Q	2,203,193 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2020年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	6
売上及び受注の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、製造業では一部弱めの動きがみられるものの、雇用・所得環境の改善から緩やかな回復基調で推移いたしました。

当業界におきましては、橋梁事業では当第3四半期累計期間の発注は、大規模保全・特定更新関連は堅調なもの、新設鋼橋は前年同四半期比で大きく減少いたしました。高速道路4車線化整備計画等で、翌事業年度以降の発注は回復が見込まれるものの、当事業年度は発注の端境期に当たり、前事業年度を大きく下回る発注にとどまると予想されます。

鉄構事業では、首都圏の大型再開発事業が東京五輪終了後も鉄骨需要の中心となると予想されます。また関西圏においても、2025年大阪万博に絡んだ動きが見込まれており、一部の案件では当事業年度内の出件が期待されています。2020年は東京五輪開催で一時的に工事中断が予想されますが、五輪後の回復に対する期待感は非常に高まっております。

このような状況のもとで当社は、対象案件を絞り込み、限られた経営資源を最大限に活用する営業活動を継続し、受注高の確保に努めました。結果として、橋梁事業では新設鋼橋の発注案件が非常に少ない中で、地方自治体の案件を中心に良好な結果を残すことが出来ました。鉄構事業では目標案件が受注に至らず、当第3四半期累計期間の受注高は前年同四半期と同様、低調な結果となりました。

損益面につきましては、第2四半期に引き続き、鉄構事業の低調な受注に起因する完成工事高の減少を橋梁事業の増加で埋めきれず、完成工事高は前年同四半期実績に届きませんでした。原価の低減から完成工事総利益は改善しましたが、販売費及び一般管理費が増加したことで営業利益も前年同四半期をわずかに下回りました。しかしながら、当第3四半期累計期間においては、災害による損失は無く、一方で投資有価証券売却益を計上したことから四半期純利益は前年同四半期を上回る結果となりました。

当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高13,203百万円（前年同四半期比5.6%減）、営業利益639百万円（前年同四半期比8.4%減）、経常利益733百万円（前年同四半期比9.5%減）、四半期純利益656百万円（前年同四半期比25.3%増）であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、26,647百万円で前事業年度末比719百万円の増加となりました。その主な要因は受取手形・完成工事未収入金の増加と未成工事支出金及び投資有価証券の減少によるものであります。負債は、前事業年度末比461百万円増加し、8,360百万円となりました。主な要因は短期借入金の増加及び未成工事受入金の減少によるものであります。純資産はその他有価証券評価差額金の減少がありましたが、利益剰余金の増加により前事業年度末比257百万円増加し、18,287百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,558,835	3,312,784
受取手形・完成工事未収入金	9,675,309	11,786,964
未成工事支出金	719,335	328,691
材料貯蔵品	18,683	19,959
その他	284,013	60,753
貸倒引当金	△30,590	△36,090
流動資産合計	14,225,586	15,473,062
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,319,250	4,326,605
減価償却累計額	△3,487,733	△3,532,784
建物・構築物(純額)	831,517	793,821
機械・運搬具	4,373,760	4,392,148
減価償却累計額	△3,911,350	△3,991,345
機械・運搬具(純額)	462,410	400,802
土地	5,474,016	5,474,016
その他	892,812	903,045
減価償却累計額	△795,638	△811,185
その他(純額)	97,174	91,860
有形固定資産合計	6,865,117	6,760,500
無形固定資産		
ソフトウェア	9,750	8,593
その他	8,756	8,725
無形固定資産合計	18,507	17,318
投資その他の資産		
投資有価証券	4,109,847	3,731,543
従業員に対する長期貸付金	27,533	24,320
前払年金費用	284,730	283,443
その他	462,562	421,581
貸倒引当金	△65,545	△64,327
投資その他の資産合計	4,819,128	4,396,561
固定資産合計	11,702,753	11,174,381
資産合計	25,928,340	26,647,444

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	3,300,386	3,203,337
短期借入金	2,400,000	3,600,000
未払法人税等	169,767	10,324
未成工事受入金	1,038,725	785,361
賞与引当金	185,060	75,104
役員賞与引当金	35,200	-
工事損失引当金	268,298	226,087
その他	226,545	216,551
流動負債合計	7,623,982	8,116,767
固定負債		
繰延税金負債	125,818	103,020
退職給付引当金	127,791	140,428
その他	20,743	-
固定負債合計	274,353	243,448
負債合計	7,898,335	8,360,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,608,706	4,608,706
利益剰余金	7,470,276	7,928,067
自己株式	△144,130	△144,688
株主資本合計	17,113,563	17,570,797
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	916,441	716,430
評価・換算差額等合計	916,441	716,430
純資産合計	18,030,004	18,287,228
負債純資産合計	25,928,340	26,647,444

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位: 千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
完成工事高	13,980,793	13,203,432
完成工事原価	12,415,133	11,612,300
完成工事総利益	1,565,659	1,591,131
販売費及び一般管理費	866,929	951,215
営業利益	698,729	639,915
営業外収益		
受取利息	5,394	6,106
受取配当金	97,863	99,074
その他	50,694	22,276
営業外収益合計	153,951	127,458
営業外費用		
支払利息	8,084	10,114
支払保証料	12,504	7,482
その他	21,703	16,477
営業外費用合計	42,291	34,075
経常利益	810,389	733,298
特別利益		
投資有価証券売却益	—	93,354
特別利益合計	—	93,354
特別損失		
災害による損失	146,279	—
特別損失合計	146,279	—
税引前四半期純利益	664,110	826,653
法人税、住民税及び事業税	94,767	101,041
法人税等調整額	45,596	69,547
法人税等合計	140,363	170,589
四半期純利益	523,746	656,063

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

売上及び受注の状況

売 上 状 況

期 別 セグメント別	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋 梁	10,757	76.9	11,102	84.1	15,193	82.1
鉄 構	3,223	23.1	2,100	15.9	3,308	17.9
計	13,980	100.0	13,203	100.0	18,502	100.0

受 注 状 況

期 別 セグメント別	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋 梁	6,346	91.2	10,954	94.4	9,825	88.3
鉄 構	610	8.8	645	5.6	1,306	11.7
計	6,957	100.0	11,599	100.0	11,132	100.0

受 注 残 高

期 別 セグメント別	前第3四半期会計期間 (2018年12月31日)		当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)		前事業年度 (2019年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋 梁	17,742	92.4	16,636	96.5	16,785	89.0
鉄 構	1,453	7.6	608	3.5	2,064	11.0
計	19,196	100.0	17,245	100.0	18,849	100.0